

B 日本史問題

注 意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべて黒鉛筆または黒芯のシャープペンシルで記入することになっています。黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は12ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はⅠ・Ⅱとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のように黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しくずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I . 次の文 1 ～ 5 を読み、下記の設問 A ・ B に答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 遣唐使は、7 世紀前半から 9 世紀にかけて、日本から唐に送られた公式の使節であった。航路として、初期は主に朝鮮半島の西海岸を北上する北路がとられていた。しかし、朝鮮半島を統一した（イ）との関係が悪化し、8 世紀以降には、より遭難の危険性が高い南路が基本的にとられることとなった。710 年代の遣唐使船で吉備真備らとともに留学生として唐に渡った（ロ）は、唐で¹⁾仕官し玄宗皇帝に重用されたことで知られている。（ロ）は、750 年代の遣唐使の帰国の第一船に乗ったが、難破の末、唐で生涯を終えた。他方、鑑真らを乗せた帰国の第二船は日本に帰着した。鑑真は過去に幾度も渡日に失敗しており、この時ようやく渡日を果たすこととなった。鑑真は日本に戒律を伝えて、聖武太上天皇、光明皇太后、孝謙天皇をはじめとする人びとに授戒した。鑑真から受戒した約 2 年後に聖武太上天皇が没したが、その前後から政争が顕著となり、いくつもの事件が 770 年頃まで起こっていった。³⁾

2. 空海と最澄は、800 年代の遣唐使に学問僧として参加して入唐した。最澄の弟子で後にその門徒が山門派と呼ばれた（ハ）も、実施された最後の遣唐使に学問僧として参加し、約 10 年後に帰国するまでの記録を、『入唐求法巡礼行記』として残した。

9 世紀後半、遣唐使派遣が見合わされた後も、僧侶の中国大陆との往来は続いた。栄西、道元も南宋に渡っており、それぞれ日本に臨済宗と曹洞宗を伝えた。また、南宋の⁵⁾臨済僧である蘭溪道隆や無学祖元が来日して、鎌倉幕府との結び付きの中で活躍した。

3. 日本列島と海外との人びとの往来の中で、日本列島内の様子が海外に記録として伝えられるようになっていった。15 世紀前半、応永の外寇（己亥東征）の戦後処理のために回礼使として来日した宋希璟は、その旅程を、後に紀行詩文『老松堂日本行録』として書き残した。1560 年代に来日したポルトガル出身のイエズス会司祭の（ニ）は、日本事情を数多くの通信としてヨーロッパに送付し、また、フランシスコ＝ザビエル来日以降 40 年あまりの日本イエズス会布教史である『日本史』を執筆した。（ニ）によって、16 世紀後半の織田信長や豊臣秀吉をはじめとする戦国大名らの動静や西日本を中心とした各地の様子、庶民の生活が記録されていった。⁷⁾

姜沆は朝鮮王朝の儒学者であり、丁酉の倭乱（慶長の役）の際、捕らえられて日本に連行され、抑留された。姜沆は、自らの抑留生活の状況のみならず、日本の官制や地誌、徳川家康らの人物像などを記した報告を本国に送っており、後に『看羊録』としてまと

められた。藤原惺窩が、姜沆と出会ったことが江戸時代における朱子学発展の契機となったことはよく知られている。⁸⁾

4. 姜沆は、関ヶ原の戦いの数ヶ月前に日本からの脱出に成功し、朝鮮へと帰国することができた。その一方、秀吉の朝鮮侵略により捕虜となり連行された人びとは日本に多数取り残されており、江戸時代に入ってからの12回の朝鮮使節のうち初期の3回は、朝鮮人捕虜の返還を目的とした使節（回答兼刷還使）⁹⁾であった。

江戸幕府によって、海外との往来を「四つの口」で統制・管理する体制が作られた後も、限られた機会ではあったが、朝鮮使節やオランダ商館長の参府など、海外から日本に来た人びとが、日本列島内での旅を経験することもあった。ケンペルは、1690年代、オランダ商館長に随行して2度の参府旅行に加わり、その経験をもとにして著した『日本誌』が、彼の死後に刊行された。シーボルトは、1820年代、オランダ商館医員として来日し、長崎郊外に（ホ）と呼ばれる私塾を開いて、高野長英らの人材を育てた。オランダ商館長の江戸参府にも随行し、江戸に滞在中、最上徳内、大槻玄沢らとも面会しており、日本から追放された後、『日本』¹⁰⁾をはじめとする日本に関する多くの著作を残した。

5. 1630年代¹¹⁾に、日本人の海外渡航と在外日本人の帰国が全面的に禁止されたが、その後も漂流によって意図せずして海外に漂着する人びとがあらわれた。大黒屋光太夫は漂流してロシアでの生活を何年も経験した後、首都ペテルブルクで女性皇帝（ヘ）に謁見し、修好使節に伴われて日本に帰国した。帰国した光太夫らは、ロシア事情を聴取され、その内容は『北槎聞略』として残されている。光太夫は江戸でその後30数年の軟禁生活の末、生涯を終えた。光太夫の漂流と帰国は1780年代～90年代にかけた時期の出来事であったが、のちの中浜万次郎（ジョン万次郎）が漂流したのは1840年代の出来事であった。10代だった万次郎はアメリカの捕鯨船に救助され、アメリカで学校教育も受けた。漂流から帰国まで約10年を要したことは、万次郎も光太夫も同様であったが、万次郎は帰国後、幕末の外交や学術に関わる活躍を見せることになった。1860年、日米修好通商条約批准書交換の遣米使節¹²⁾が派遣された際、その正使らを乗せたポーハタン号の随員艦であり、勝海舟を艦長とする（ト）に、万次郎は通弁主任として乗船した。のちに、万次郎は新政府の開成学校で英学を教授する経験も持つに至った。漂流を経験した年齢、漂流後に経験したロシアとアメリカという国の違いも大きいですが、何よりも帰国した時期によって、帰国後の人生の歩みは決定的に相違することになったといえよう。

A. 文中の空所(イ)～(ト)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部 1)～12)にそれぞれ対応する次の問 1～12に答えよ。

1. 次の文 i～iii について、この時期の出来事として正しい記述をすべて選択しているのはどれか。下記の a～g から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

i. 太安万侶（安麻呂）が天皇家の伝承を叙述する『古事記』を完成させた

ii. 銭貨をたくわえ朝廷に献上した者に、その額に応じて位階を授ける蓄銭叙位令が出された

iii. 藤原不比等の子らが、長屋王に謀反の疑いをかけて自殺に追い込んだ

a. i・ii・iii b. i・ii c. i・iii d. ii・iii

e. i f. ii g. iii

2. これに関する次の文 i・ii について、その記述の正誤の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

i. 天皇に大仏造立の詔を発するように助言した

ii. 東大寺に戒壇を設けた

a. i : 正 ii : 正 b. i : 正 ii : 誤

c. i : 誤 ii : 正 d. i : 誤 ii : 誤

3. これに関する次の出来事 a～d のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。

a. 宇佐八幡神託事件が起こった

b. 恵美押勝が滅ぼされた

c. 淳仁天皇が廃され、孝謙太上天皇が重祚して称徳天皇になった

d. 橘奈良麻呂が滅ぼされた

4. これに関する次の文 i・ii について、その記述の正誤の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

i. 庶民を教育するための綜芸種智院をひらき、嵯峨天皇から教王護国寺（東寺）を与えられた

ii. 大乘戒壇の創設を目指し、南都諸宗から激しい反発を招いたが、『顕戒論』を著して反論した

a. i : 正 ii : 正 b. i : 正 ii : 誤

c. i : 誤 ii : 正 d. i : 誤 ii : 誤

5. 道元は、中国から禅の教えを伝え、ひたすら坐禅のみに徹することを説いた。このことを何というか。漢字4文字でしるせ。
6. これに関する次の文 i・ii について、その記述の正誤の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- i. これは、倭寇の根拠地の1つとみなした対馬を、朝鮮軍が襲撃した事件であった
- ii. 三浦の乱の後にこれが起こり、日朝貿易は衰退した
- a. i : 正 ii : 正 b. i : 正 ii : 誤
- c. i : 誤 ii : 正 d. i : 誤 ii : 誤
7. この時期に関する次の出来事 a～d のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。
- a. 織田信長が比叡山延暦寺を焼打ちにした
- b. サン＝フェリペ号事件が起こった
- c. 天正遣欧使節が長崎から出発した
- d. 宣教師に国外追放を命じるバテレン追放令が出された
8. これに関する次の文 i・ii について、その記述の正誤の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- i. 土佐の谷時中は朱子学一派である南学を確立し、その門下からは、垂加神道を唱えた山崎闇斎らが出た
- ii. 藤原惺窩を祖とする朱子学派は京学といわれ、林羅山、林鷲峰（峯）ら林家は代々儒者として幕府に仕えて、学問と教育を担った
- a. i : 正 ii : 正 b. i : 正 ii : 誤
- c. i : 誤 ii : 正 d. i : 誤 ii : 誤
9. これに関する次の文 i・ii について、その記述の正誤の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
- i. 12回目となる1810年代初頭の朝鮮通信使は、江戸で国書の交換をおこなった後、日光山参詣もおこなった
- ii. 徳川吉宗は、朝鮮国王の将軍宛て国書の宛名を「日本国大君」から「日本国王」に改めさせた
- a. i : 正 ii : 正 b. i : 正 ii : 誤
- c. i : 誤 ii : 正 d. i : 誤 ii : 誤

10. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 淡路の商人で、択捉航路を開拓した
 - b. 樺太から大陸の黒竜江の河口を探検し、樺太と大陸の間に海峡があることを確認した
 - c. 仙台藩の医師で、『加摸西葛杜加国風説考』（『赤蝦夷風説考』）を著した
 - d. 田沼意次によって、蝦夷地の開発やロシア人との交易の可能性の調査に派遣された
11. この年代の出来事はどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. イギリスが平戸の商館を閉じて撤退した
 - b. スペイン船の来航が禁止された
 - c. 長崎で元和の大殉教が起こった
 - d. 奉書船以外の海外渡航が禁止された

12. 日本はアメリカ以外のヨーロッパ数カ国ともこれと同様の条約を締結し、居留地貿易が開始された。次のグラフ 1 は、1865年の横浜港における貿易相手国を、グラフ 2 は、横浜・長崎・箱館の輸出入合計額の推移を示している。以下の問 i・ii に答えよ。

この部分は著作権の関係により掲載できません。

- i. アメリカは和親条約や修好通商条約を最初に締結した国であったにもかかわらず、グラフ 1 で1865年の横浜港での主要な貿易相手国として、アメリカがあがっていないのは何故か説明せよ。説明においては、「アメリカは」に続けて45字以内（「アメリカは」も含む）でしるすこと。
- ii. グラフ 2 で1867年に輸入超過へと転じた要因の 1 つとして、前年に幕府が欧米数カ国と調印した改税約書の存在が考えられる。改税約書の特徴を、それ以前の関税率との相違に触れる形で説明せよ。説明においては、「改税約書により」に続けて45字以内（「改税約書により」も含む）でしるすこと。

Ⅱ．次の文1～5を読み、下記の設問A・Bに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1．明治維新以後の日本の軍事制度についてみると、新政府は、薩摩・長州・土佐の3藩に兵を提供させて親兵とし、これを軍事的背景として、1871年¹⁾、廃藩置県を断行した。藩兵の一部は（イ）のもとで各地に設けられた鎮台に配置され、（イ）は陸軍省と海軍省とに分離された。また、1873年²⁾には、徴兵令が公布された。

2．軍事制度の成立に当たっては、国家機構の整備が必要不可欠である。その中でも、1889年³⁾、国家の基本法である憲法が発布されたことは重要である。また、この憲法発布に先立ち、内閣制度が制定されるとともに、内閣の外に内大臣、宮内大臣が置かれた。さらに、憲法草案を審議するために設置され、憲法発布後においては、重要国務の諮問に依ずる会議体と位置づけられることとなった（ロ）が置かれた。そしてこれらと並んで、皇位継承や摂政などについて定めた法令である（ハ）が、憲法公布と同時に制定された。

大日本帝国憲法においては、軍事制度に関わる条項として、「天皇ハ陸海軍ヲ統帥ス」⁴⁾（第11条）、「天皇ハ陸海軍ノ編制及常備兵額ヲ定ム」（第12条）、「天皇ハ戦ヲ宣シ和ヲ講シ及諸般ノ条約ヲ締結ス」（第13条）、「天皇ハ戒嚴ヲ宣告ス」（第14条第1項）などが設けられていたが、いずれも「第1章 天皇」において、天皇大権として定められたものであった。このうち、陸海軍の統帥（第11条）は、陸海軍の軍事行動を指揮統率する作用として「軍令」と呼ばれ、国务大臣の輔弼によらず、内閣（国务大臣）から独立した機関⁵⁾がこれに参与することとされた。これに対して、陸海軍の編制および常備兵額の決定（第12条）は、軍事行動の指揮統率そのものではなく、部隊や兵員数の決定、予算編成や徴兵数の決定などを行う作用として「軍政」と呼ばれ、国务大臣の輔弼によるものとされた。しかし、このように、軍事に関する事項を統帥（軍令）事項と国务（軍政）事項とに明確に区分することは難しかった。

3．このような軍事制度のあり方は、累次にわたる戦争を経て、その後の日本政治に影響を及ぼしていくことになる。日清戦争を機に、国内では政府と政党の接近が進み、政党政治が進展することとなった。また、東京帝国大学教授であった（ニ）が、『憲法講話』などの著作を発表し、天皇機関説や政党内閣論を唱えたことも、国民の政治的関心を高めた。しかし、他方で、政党の影響が軍におよぶのを防ぐため、軍部大臣の任用資格を限定する軍部大臣（ホ）制が定められたほか、1911年に成立した第2次西園⁶⁾

寺公望内閣は、陸軍、海軍がそれぞれ軍備拡張の要求を行ったこともあり、混乱の後、1912年の末、内閣総辞職に至った。

4. 昭和期に入り、日本政府は、協調外交と軍縮の方針に従って、1930年に開催されたロンドン会議に参加し、ロンドン海軍軍備制限条約（ロンドン海軍軍縮条約）に調印した。⁷⁾ 兵力量の決定は、一般に国務事項と考えられていたが、これに対し、一部の政党、海軍軍令部、右翼などは、兵力量の決定も統帥事項であると主張し、条約調印は天皇の統帥権を干犯するものであるとして、政府を激しく攻撃した。また、軍の一部青年将校や右翼運動家は、実力でテロ事件やクーデタ未遂事件を起こした。さらに、国政の面においても、軍部大臣（⁸⁾ ホ）制は、いったん改正されて任用資格が拡大されたものの、1936年、再び復活することとなり、軍部が政治的発言力を強めることとなった。そしてそれと並んで、（ニ）の天皇機関説が、軍部や右翼により攻撃され、その著書『憲法撮要』が発禁処分になるなど、政治的弾圧の対象となった。これらの事件により、軍部の台頭が著しくなるとともに、政治的自由や学問の自由に対する抑圧が拡大した。⁹⁾

5. ポツダム宣言を日本政府が受諾したことにより、日中戦争以来の戦争は終結し、¹⁰⁾ 陸海軍は解体された。その後、戦争の放棄と戦力の不保持を定めた日本国憲法が制定されたが、朝鮮戦争が始まったのち、GHQの指令により警察予備隊が新設された。1951年に、（ヘ）を首相とする内閣の下で、サンフランシスコ平和条約が調印され、同じ日に日米安全保障条約（安保条約）も調印された。他方、警察予備隊は、（ト）に改組され、さらに、警備隊と統合する形で、陸・海・空の3隊からなる自衛隊が発足した。そして、自衛隊の最高指揮監督権は内閣総理大臣に属し、内閣の一員で文民である防衛庁長官（現在は防衛大臣）が内閣総理大臣の指揮・監督のもとに隊務を統括することとされた。その後、東西冷戦の中、日米相互協力及び安全保障条約（新安保条約）が調印され、¹¹⁾ アメリカの日本防衛義務が明文化された。さらに、東西冷戦が終結した後においては、続発する地域紛争に国連平和維持活動で対応する動きが国際的に高まる中、停戦監視要員などとして自衛隊の海外派遣が開始された。¹²⁾

A. 文中の空所(イ)～(ト)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の下線部 1)～12) にそれぞれ対応する次の問 1～12 に答えよ。

1. この年の出来事として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. 板垣退助を総理（党首）とする自由党が結成された
 - b. 岩倉使節団が欧米諸国に向けて出発した
 - c. 日清修好条規が調印された
 - d. 郵便制度が発足した
2. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. 一定額の代人料を納める者には兵役免除が認められた
 - b. 徴兵の対象は、当初、士族に限られたが、その後平民に拡大された
 - c. 兵役期間は、1 年とされた
 - d. 兵役年齢は、満16歳とされた
3. この前後に起きた次の出来事 a～d のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。
 - a. 教育勅語（教育に関する勅語）が発布された
 - b. 大審院が設置された
 - c. 太政官制が廃止され、内閣制度が制定された
 - d. 琉球藩が廃止され、沖縄県が設置された
4. この制定に先立って「東洋大日本国国憲按」を発表したのは誰か。その名をしるせ。
5. これのうち、陸軍の最高軍令機関として設置された組織は何か。その名を漢字 4 文字でしるせ。
6. これに関する記述として正しくないのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
 - a. 海軍は、戦艦 8 隻・装甲巡洋艦 8 隻からなる八・八艦隊の長期目標のもと、建艦計画の実現を求めた
 - b. 第 2 次西園寺公望内閣の後継として、陸軍の長老であり、内大臣兼侍従長であった桂太郎が首相となった
 - c. 第 2 次西園寺公望内閣は、財政上の理由から、陸軍の要求を優先したため、海軍大臣が単独で辞表を天皇に提出した
 - d. 陸軍は、朝鮮に常設の師団を置くため、2 個師団の増設を主張した

7. これに関する次の問 i・ii に答えよ。

i. この時点の首相〈あ〉と外務大臣〈い〉の組み合わせとして正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. 〈あ〉：加藤友三郎 〈い〉：幣原喜重郎
- b. 〈あ〉：加藤友三郎 〈い〉：若槻礼次郎
- c. 〈あ〉：浜口雄幸 〈い〉：幣原喜重郎
- d. 〈あ〉：浜口雄幸 〈い〉：若槻礼次郎

ii. これに関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- a. アメリカ・イギリス・日本・フランス・ドイツの 5 カ国で調印された
- b. 従来からの主力艦建造禁止が 5 年間延長された
- c. 補助艦の保有量の取り決めは除外された
- d. 立憲政友会が調印に賛成した

8. これの 1 つである二・二六事件に関する記述として正しいのはどれか。次の a～d から 2 つ選び、それらの記号を左欄に 1 つ、右欄に 1 つマークせよ。順序は問わない。

- a. この事件のあと、文官の広田弘毅が内閣を組織した
- b. 首都に戒厳令が布告され、軍の反乱が鎮圧された
- c. 統制派の一部青年将校が、兵を率いて国政の中枢を占拠した
- d. 橋本欣五郎が率いる秘密結社・桜会が関与した

9. これに関する記述 i～iii と人名〈う〉～〈お〉の組み合わせとして正しいのはどれか。次の a～f から 1 つ選び、その記号をマークせよ。

- i. 刑法学者で、その主張が過激思想であるとして休職処分となった
- ii. 植民地政策の研究者で、政府の大陸政策を批判したことで大学を追われた
- iii. 歴史学者で、『古事記』『日本書紀』に科学的分析を加えたが、国粹主義者から攻撃され、その著作が発禁処分となった

〈う〉 滝川幸辰 〈え〉 津田左右吉 〈お〉 矢内原忠雄

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|
| a. i : 〈う〉 ii : 〈え〉 iii : 〈お〉 | b. i : 〈う〉 ii : 〈お〉 iii : 〈え〉 |
| c. i : 〈え〉 ii : 〈う〉 iii : 〈お〉 | d. i : 〈え〉 ii : 〈お〉 iii : 〈う〉 |
| e. i : 〈お〉 ii : 〈う〉 iii : 〈え〉 | f. i : 〈お〉 ii : 〈え〉 iii : 〈う〉 |

10. これが発せられたことも含め、その前後の出来事 a～d のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。
- a. ソ連が日ソ中立条約を無視して日本に宣戦布告をした
 - b. 広島に原子爆弾が投下された
 - c. ポツダム宣言が発せられた
 - d. ヤルタ会談が行われた
11. このことを含む次の出来事 a～d のうち、もっとも古いものを解答欄の i に、次に古いものを ii に、以下同じように iv まで年代順にマークせよ。
- a. 小笠原諸島が返還された
 - b. 新安保条約が調印された
 - c. 日ソ共同宣言が調印された
 - d. 日中共同声明が発表された
12. これに関する次の文 i・ii について、その記述の正誤の組み合わせとして正しいのはどれか。下記の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- i. これに先立ち湾岸戦争が勃発し、日本は「多国籍軍」に多額の資金援助を行った
 - ii. これはイラク復興支援特別措置法に基づくものが最初である
- a. i : 正 ii : 正 b. i : 正 ii : 誤
 - c. i : 誤 ii : 正 d. i : 誤 ii : 誤